

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【公開番号】特開2005-324064(P2005-324064A)
 【公開日】平成17年11月24日(2005.11.24)
 【年通号数】公開・登録公報2005-046
 【出願番号】特願2005-230466(P2005-230466)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の入賞態様からなる確率テーブルを有し、抽出された乱数が前記確率テーブルのいずれかの入賞態様に属したとき、その属した入賞態様の当選フラグを成立させる入賞態様決定手段と、

種々の図柄を複数のリールに表示し、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に応じた図柄組み合わせを有効化入賞ライン上に停止表示する可変表示装置と、

この可変表示装置の可変表示を開始させるスタートレバーと、

前記複数のリールを各リール毎に停止させる複数の停止ボタンと、

前記スタートレバーの操作に伴い効果音を発生する音発生手段による報知と、前記停止ボタンの操作による各リールの停止に連動して表示態様を演出する連動演出手段による報知と、前記各リールの全てが停止したときに表示態様を演出する停止演出手段による報知との組み合わせを、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に基づいた報知情報として遊技者に報知する報知手段と、
 を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記報知手段は、液晶表示部を含み、前記連動演出手段又は／及び前記停止演出手段による報知は、液晶表示部による演出表示態様により行われることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記報知手段は、図柄を照射するランプを含み、前記連動演出手段による報知は、前記ランプを点灯させることにより行うことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項4】

前記連動演出手段による報知は、前記図柄を照射するランプを点滅させることにより行うことを特徴とする請求項3に記載の遊技機。

【請求項5】

前記連動演出手段による報知は、前記液晶表示部に表示されるキャラクタの表示を変化させることにより行なうことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項6】

前記連動演出手段による報知は、前記液晶表示部に表示される背景画像の表示を変化さ

せることにより行なうことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 7】

前記報知手段は、前記可変表示の開始に伴って効果音を発生する音発生手段と前記可変表示の停止に連動して演出表示する連動演出手段との各報知態様の組合せ、前記音発生手段と前記可変表示が全て停止したときに演出する停止演出手段との各報知態様の組合せ、前記連動演出手段と前記停止演出手段との各報知態様の組合せ、または前記音発生手段と前記連動演出手段と前記停止演出手段との各報知態様の組合せの中のいずれかの報知態様の組合せを選択する報知態様選択手段を有し、選択した報知態様の組合せを前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に基づいた報知情報として報知することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 8】

前記報知手段は、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に基づいた報知情報を所定確率で報知することを特徴とする請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記報知態様選択手段は、抽出乱数を各報知態様に区画するデータからなる報知選択抽選確率テーブルを参照して報知する入賞態様を選択し、演出態様組合せテーブルを参照して報知する入賞態様に応じて演出態様組合せを選択することを特徴とする請求項 8 に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記報知態様選択手段は、デモ抽選テーブル選択テーブルを参照して遊技状態および入賞態様に応じてデモ抽選テーブルを選択し、選択されたデモ抽選テーブルを参照して抽選乱数に応じて演出態様組合せを選択することを特徴とする請求項 9 に記載の遊技機。

【請求項 11】

前記入賞態様決定手段が、入賞態様の当選フラグを成立させた場合であっても、前記停止ボタンが前記当選フラグに対応した図柄を有効化入賞ライン上に停止できる所定タイミングで操作されないと、有効化入賞ライン上に入賞図柄の組合せが揃わないことを特徴とする請求項 1 から請求項 10 のいずれか 1 項に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明は、このような課題を解決することを目的になされたものであって、この目的は、下記(1)～(11)の発明によって達成される。

(1) 複数の入賞態様からなる確率テーブルを有し、抽出された乱数が前記確率テーブルのいずれかの入賞態様に属したとき、その属した入賞態様の当選フラグを成立させる入賞態様決定手段と、

種々の図柄を複数のリールに表示し、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に属した図柄組み合わせを有効化入賞ライン上に停止表示する可変表示装置と、

この可変表示装置の可変表示を開始させるスタートレバーと、

前記複数のリールを各リール毎に停止させる複数の停止ボタンと、

前記スタートレバーの操作に伴い効果音を発生する音発生手段による報知と、前記停止ボタンの操作による各リールの停止に連動して表示態様を演出する連動演出手段による報知と、前記各リールの全てが停止したときに表示態様を演出する停止演出手段による報知との組み合わせを、前記入賞態様決定手段で決定された入賞態様に基づいた報知情報として遊技者に報知する報知手段と、
を備えたことを特徴とする遊技機。

(2) 前記報知手段は、液晶表示部を含み、前記連動演出手段又は／及び前記停止演出手

段による報知は、液晶表示部による演出表示態様により行われることを特徴とする上記（１）に記載の遊技機。

（３）前記報知手段は、図柄を照射するランプを含み、前記連動演出手段による報知は、前記ランプを点灯させることにより行うことを特徴とする上記（１）に記載の遊技機。

（４）前記連動演出手段による報知は、前記図柄を照射するランプを点滅させることにより行うことを特徴とする上記（３）に記載の遊技機。

（５）前記連動演出手段による報知は、前記液晶表示部に表示されるキャラクタの表示を変化させることにより行なうことを特徴とする上記（２）に記載の遊技機。

（６）前記連動演出手段による報知は、前記液晶表示部に表示される背景画像の表示を変化させることにより行なうことを特徴とする上記（２）に記載の遊技機。